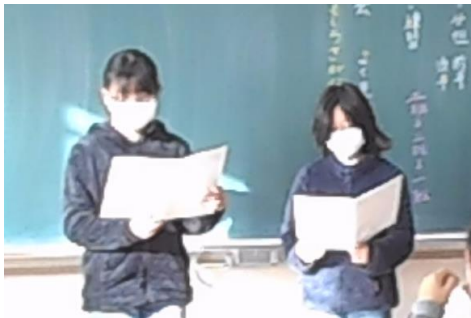


6年生 1月の様子

国語 狂言「柿山伏」

伝統文化である狂言「柿山伏」の音読発表会をしました。はじめは、現代の言葉との違いにとまどっていましたが、何度も練習をしてうまく言えるようになりました。身振りや動物の鳴きまねを工夫し、おもしろい発表ができました。



認知症サポーター養成講座

地域包括支援センターの職員の方をお招きして、認知症の学習をしました。「認知症」という言葉は聞いたことがあっても、どんな病気なのかは知らなかったようです。でも、実演や寸劇をしていただき、病気について理解を深められました。その中でも大切だと思われたことは、認知症の方と接するときは、「優しい気持ちが大切だ」というお話でした。これは、認知症の方と接するときだけに限らずどんな人に対してもあてはまることですね。

